

事業所における自己評価結果

公表日: 2026年3月6日

事業所名 なぎさ園

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	0	基準以上の面積を確保しています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	0	基本的には利用者様2名に対して職員1名で対応させていただいておりますが、特に見守りが必要な利用者様には1対1で対応させていただいております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	0	1	5	折り畳みスロープを用意してあります。必要な際は静養室の窓に取り付け使用します。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	1	2	3	毎日掃除を行い、清潔に保てるよう心掛けています。空気清浄機の使用や換気を行うことで、快適に過ごせる空間作りをしています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	0	必要に応じて静養室を使用し、安心して活動に参加できる環境作りをしています。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	0	日々の活動が終わった後や月1回の事業所の職員会議、個別支援計画検討会議で、振り返りや支援方法を話し合っています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	0	保護者の方に対してアンケート調査を実施し、その意見を参考にして話し合っています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	0	日々の活動が終わった後や、月1回の事業所の職員会議で、職員の意見を把握する機会を設けています。また出た意見について話し合い、業務改善に繋げています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0	0	他事業所の職員にも意見をいただき、参考にしています。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	0	全体の職員会議や事業所職員会議で研修の機会を設けています。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	0	あかりのホームページで公表しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	0	お迎え時の申し送りの際に保護者の方のお話を伺い、それをもとに職員間で話し合いながら作成しています。	

適切な支援の提供

13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	0	個別支援作成の際に、全職員で検討会議を開いています。	
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	0	支援計画作成後、職員間で共有し、それに基づき支援を行っています。	
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	0	個別支援計画書や利用者登録カードで確認し、またアンケートに記入していただくなどして状況把握に努めています。	
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	0	放課後等デイサービスのガイドラインに基づき必要な項目を設け、その上で具体的な支援内容を設定してから作成しています。	
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	0	より良い活動が行えるよう、日々話し合いの場を作っています。	
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	0	基本的にプログラムに沿った活動をしています。図書館を利用したり公園が偏らないよう工夫したりしています。また、季節に合わせた制作を取り入れることで固定化しないよう工夫しています。	
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	0	集団活動、個別活動を組み合わせて支援をしています。	
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	0	支援開始前に、その日のプログラムの流れや担当等を確認しています。	
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	0	支援終了後には必ず話し合いの場を設け、その日の振り返りを行っています。	
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	0	日誌や個別ファイルにて記録をとり、次の日に確認をして、支援の検討・改善に繋げています。	
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1	0	相談支援のモニタリングに参加し、計画の見直しを定期的に行っています。	
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	0	放課後等デイサービスのガイドラインに基づいた支援を行っています。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	0	おやつを選択など自分で選べる場面を作り、プログラムの中で自己決定の場を増やせるように工夫しています。	
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	0	児童発達支援管理責任者または利用者様の担当者が参加しています。	

関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	0	医療や教育等の関係機関とは、必要に応じて連携を図れる体制を整えています。また、利用者登録カードや重要事項説明書に、主治医を記載してもらっています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	0	通常の情報共有は、お迎えの時に先生とお話させていただいています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	0	児童発達支援事業所との情報共有を行い、相互理解に努めています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	0	利用者様が小学校3年生のため、該当者がいません。法人内の他事業所との引き継ぎや、情報共有は行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2	2	児童発達支援センターと連携・情報共有し、助言を受けています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	1	4	公園や図書館を利用する際に地域の方と交流する機会があります。	今後は広範囲で交流できる機会を設けていきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1	1	今後も積極的に参加していきたいと思えます。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	0	日々の申し送り時やモニタリング等でお伝えし、お子様の様子を話し合うなどして共通理解を持てるように努めています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	0		現在、ペアレントトレーニングは行っていませんが、必要に応じて行える体制づくりに努めています。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	0	契約時に説明を行わせていただいております。	
	37	放課後等デイサービス計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	0	個別支援計画を作成する前に、ご家族やご本人の意向を確認するため、お話しする機会を設けています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	0	お迎えの際に説明を行い、同意を得てからサインをいただいております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	0	お迎え時やモニタリングの際に、必要に応じて相談や助言を行っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	3	3		現在、保護者会等は開催できておりませんが、状況に応じて保護者同士が開催できる場の提供を検討してまいります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	1	0	苦情があった場合に速やかに職員全体と内容を共有し、対応に努めています。	

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	2	0	月に一回のお便りを発行し、保護者への配布と掲示を行っています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	0	個人情報の管理や写真の取り扱いに関しては、職員間で周知し管理を徹底しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	0	写真カードやサインを使って、子どもたちと意思の疎通を図っています。また保護者の方には、申し送りの際に情報を伝達しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	2	2		現在は行っていません。今後は地域に開かれた事業運営を図っていけるよう努めてまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	0	職員会議等により周知を行っています。また保護者の方には、見える場所に掲示するなどして周知しています。その他関連する訓練・研修等も、きちんと行っています。	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	0	業務継続計画を作成し、定期的な訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	0	利用者登録カードにより確認しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	0	事前に利用者登録カードや書類に記載してもらい対処しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	0	安全計画に基づいた研修と訓練を行い、十分な安全管理のもと支援を行っています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	0	安全計画書は配布と掲示にて、保護者の方に周知しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	0	ヒヤリハットが起こった時には、報告書を作成しています。また職員会議等で情報共有し、再発防止に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	0	チェックシートを活用し、ミーティング等で研修を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	0	契約時に保護者の方に説明し、理解していただいています。また、個別支援計画にも記載しています。	